



令和4年度学校便り

# あらたに 1月号

文責 長友 裕之



<自分を知り進んで学ぶ子ども>  
<感謝の気持ちを持ち思いやりのある子ども>  
<健康でたくましい子ども>  
<地域・ふるさとを大事にする子ども>

## 本年もよろしくお祈いします。

あけましておめでとうございます。2023年という新しい年をご家族、ご親戚が集まり賑やかなお正月を迎えられたのではないかと思います。

1月3日(火)、村中央公民館にて、「二十歳のつどい」が開催されました。いわゆる「第77回諸塚村成人式」であり、私もこの会に参加させていただきました。

この諸塚村の成人式については、子どもたちに終業式で話をしました。戦後の混乱期、心の荒廃を危惧した大人たち(藤井長治郎)が、若者の成人としての心構え等を約10日間の宿泊訓練(成人講座)で導き、その最終日を成人祭と称して証書を授与したのが成人式の始まりで、昭和24年には国でも成人の日が制定され、この諸塚村では、この成人式を村の行事として定着させたということ語りしました。

第77回目の成人式では、13名の方が成人を迎えられました。平成29年度に「15の春」で13名がこの諸塚村を旅立ち、5年後、この地で全員が集まれる(戻ってこられる)若者たちに私は感動しました。

村全体で子どもたちを教育していることが、この13名の若者を見て再確認させられました。13名全員、ここが一番の居場所だからこそ自分の夢に向かって邁進できているという志も感じることができました。

2023年、新年にふさわしい村の行事に参加でき、気持ちがほっこりして温かくなりました。

## 作文を紹介します。

昨年12月23日(金)が、2学期終業の日でした。終業式の中で、2年生の扇理さんがみんなを代表して作文「2学期を振り返って」を発表してくれました。以下、紹介します。

2学期は、頑張ったことや楽しかったことがたくさんありました。

はじめに、僕の2学期の目標は、「かけ算を頑張ること」でした。その目標は達成できました。学校でも家でも練習をしました。だから、全部の段を、上からも下からも、バラバラでも、すらすら言えるようになりました。全部、合格できてうれしかったです。

次に、2学期に心に残ったことが3つあります。

1つ目は、運動会の一輪車です。本番までは、なかなか成功できなくて心配でした。でも、本番は、みんなの心を一つにして、成功できました。みんなで喜びました。とてもうれしかったです。がんばってよかったです。

2つ目は、長距離走です。一番になれるようにがんばりました。目標のタイムも達成できたし、一番もとれてよかったです。来年は、今の三年生たちといっしょに走るのでドキドキします。

3つ目は、もちつきです。最初は、おもちをつくのがむずかしかったけど、お父さんや上級生に手伝ってもらって楽しくつけました。最後にみんなで食べたのがとても美味しかったです。また来年も楽しみです。

最後に、3学期にがんばることも決めました。1つ目は、学習発表会です。鉄琴を練習したせいかを見せたいからです。2つ目は、ちゃんと文章を読むことです。テストで、もったいないまちがいをしてくやしかったからです。3つ目は、もののむきをそろえることです。プリントやファイルを出すときに、むきをそろえておくことや、トイレのスリッパをそろえることを考えてやりたいです。

2学期は楽しいことやがんばったことがたくさんあったので、3学期も、もっと思い出をたくさん作りたいです。

## 1月の行事予定

- 9日(月) 市町村対抗駅伝
- 10日(火) 3学期始業の日
- 11日(水) CRT(1~4年、6年)
- 12日(木) 避難訓練(火災)
- 20日(金) 第3回M2学習(諸小)  
中学校入学説明会
- 23日(月) 第2回空き瓶回収開始
- 24日(火) 新入学児体験・説明会
- 28日(土) 戸下神楽

## 2023年の2023という数について

始業式、2023という数字について子どもたちに話をしました。

$2023 = 17 \times 17 \times 7$  (いわゆる素因数分解)で表すことのできる数です。私はこの2023という数字をみたとき、『わりきれない?』と思いました。そうしたら7で割り切れるではありませんか。そして、7でわると、289という数! あっ、17の2乗。ちょっと感動すらおぼえました。

参考までに、この西暦の数字を扱う入試問題(中学・高校)は恒例となっていて、今年もどこかの学校で出題されると思われます。